

2月の植物の育て方



日ざしの変化に注意

- ・ 戸外で管理している種類はほとんど生育を休止し、開花している株でも花数が少なくなります。春からの成長に向けて、枯れたり傷んだりした枝葉を取り除くほか、水がしみ込みやすくなるように表土を軽くほぐしておきましょう。
- ・ 気温は低くても、日ざしは強くなってきます。直射日光に弱い種類を室内の窓辺で管理している場合は、レースのカーテン越しの光に当てるようにしてください。
- ・ 強い日ざしで日中の室内温度も上がり、生育を開始する株も出てきます。このような株は水やりの回数を徐々にふやし、肥料を施します。2月中は規定よりも2倍に薄めた液体肥料を施しましょう。



暖かな日は戸外へ

- ・ 11月に室内に取り込んだ、特に寒さの弱い種類は、室内での管理期間が長くなっています。温度や日照の不足で株の勢いが弱くなり、状態が悪くなってしまいう株が出てきます。
- ・ 暖かい日中はできるかぎり外に出して直射日光や新鮮な空気に触れさせましょう。葉の上にたまったほこりは、晴天の暖かな日中に水で洗い流し、夕方には完全に乾くようにしてください。

